

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) 日清エフ・ディ食品株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒701-4276 岡山県瀬戸内市長船町服部250番地	
本票作成	部署名：品質管理課				
主たる業種	分類コード	09	業種名：食料品製造業		
事業の概要	当社は、昭和47年に日清食品の子会社として設立された真空凍結乾燥を専門とする工場である。おもにカップ麺に使用される乾燥エビや乾燥肉が主要製品である。				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	日清エフ・ディ食品株式会社		岡山県瀬戸内市長船町服部250番地	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成21年度)			目標年度 (平成26年度)					
	4,435 t CO ₂			4,213 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成21年度) の排出量					
	①	日清エフ・ディ食品株式会社		4,435 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	製品の種類によって係数を乗じて換算し、それを合計したものを生産数(t)とし、原単位の計算に使用する。 (乾燥エビ:1.00 乾燥肉:1.06 乾燥卵:0.50 成型具材:2.21) 平成21年度は上記の計算で696.04(t)となり、二酸化炭素排出量が4,435tCO ₂ なので、6.372(tCO ₂ /t)となります。		基準年度	目標年度
			6.372	6.053
		t CO ₂ / (t)	t CO ₂ / (t)	

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

基本的には省エネ法の考えを基にしており、原単位でエネルギーの使用を年平均1%以上改善できるよう努力していきます。

【目標削減率達成のための推進体制】

平成17年3月に環境マネジメントシステムを導入し、エネルギー及び廃棄物の削減を目標にして、運営しております。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
日清エフ・ディ食品株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年3月 ISO14001取得 ・平成19年5月 ボイラーを高効率の小型重油ボイラーへ変更 ・平成22年1月 工場内の電灯の一部を水銀灯から蛍光灯へ変更

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
日清エフ・ディ食品株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年5月 蒸気流量計を設置し、ラインごとの蒸気使用量の把握及び削減方法の検討 ・平成22年度 省エネ型エアコンプレッサーの導入 ・平成23年度 真空乾燥機の保温対策 ・未定 ガスボイラーの導入検討

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】